千ヶツット精算について

1. まず千ヶツット精算袋をもらったら、**枚数を確認**してください。
※メモ:**団員8枚**です。足りなかったり、多かったりしたら、受付へ。【金券なので取扱注意】
2. 千ヶツットは金券です。無くさないでください。※メモ:再発行、返金はできません。
3. 千ヶツット精算袋が無ければ、精算できません。忘れずにご持参下さい。
4. 1枚でも売れたら、できるだけ早く精算してください。※メモ:精算しないと、団ではどれくらい千ヶツットが売れているのか、把握できません。ご協力お願いします。
5. 一般、学生、子どもの区別なく、**印刷された額面**で販売してください。車いす利用の方は受けに申し出てください。C席+車いすの場所+駐車場を確保します。
6. 千ラシやポスターは販売に必要なだけ持って行ってかまいません。無駄にしないよう、有効に活用してください。※メモ:合唱団の封筒、「御招待」印もあります。
7. 売れたら、**売れた分のお金を千ヶツット精算袋に入れて、受付に提出します**。売れた券の種類と枚数を受付に言って、金額を確認してもらってください。封筒の表には受付が記入し、担当印を押しますので、**団員は記入しないでください**。
8. 千ヶツット販売活動と精算は、**本番の日まで続きます**。全部売り切っても、受付で千ヶツットを何枚かもらい、本番の日まで頑張ってみましょう。売れるかもしれません。※メモ:売れない団員は、売れる団員に。売れる団員は、売れない団員から。声をかけて！
9. 本番の日まで頑張っても売れなかった**千ヶツットの残りは、千ヶツット精算封筒と一緒に、受付に必ず返して**ください。※メモ:当日、大量に返品しないようにしましょう。
10. 本番が過ぎても、千ヶツットの精算がなく、千ヶツットの残りも返していただけない場合は残券分全額を請求します。**必ず本番までに精算を行ってください**。
11. **千ヶツット販売のノルマはありません**。お客様に渡さない**買取は絶対に禁止**です。※メモ:千ヶツットの発行枚数は厳しく決められています。空席・無駄はダメです。
12. 千ヶツットが売れなければオーケストラや指揮者、ソリスト、音楽センターに**お金が払えません。みんな頑張っています**。1枚も売ること無くステージに上がることのないよう、1枚でも多く売る努力をしてください。※この時期、日本中の第九をうたう仲間が千ヶツットを販売しています。群響もセンターも販売してくれています。
13. 指定席は変更できません。座席番号を指定して購入することもできません。また、必要な枚数・組み合わせは受付に申し出れば受け取ることができます。
14. 千ラシ裏面を用いたFAXや、合唱団ホームページから事務局に直接申し込む方もいます。千ヶツット取扱窓口やぴあで購入する方もいます。コンサートに来場される方の2割近くは、団員から声がかからずに、自ら出向き購入されています。たくさん千ラシを活用し、コンサートと出演する貴方をアピールしてください。